

GRADUATE INTERVIEWS



国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構
(農研機構) 勤務

森 伸介 さん

大学院 農芸化学専攻 博士後期課程
植物生産化学研究室
2007年修了

学生時代に養った知識・能力を スマート農業技術の普及に 大いに活用しています。

現在、農研機構本部でスマート農業コーディネーターとして、農林水産省のスマート農業実証プロジェクトの管理運営や西日本におけるスマート農業技術の横展開の推進等に携わっています。また、スマート農業を全国に普及させるための検討会や勉強会の企画・開催も手がけています。スマート農業技術は作業の軽労化などの導入効果が実証されていますが、コスト高や指導人材不足などの課題もあり、関係者間で様々なアイデアを出し合いながら普及を進める必要があると考えています。現在の職場では農業全般に関わる分野を扱うため、農芸化学科で農作物の生産から食品加工まで幅広く学べたことが役立っていますし、当時、先生から指摘されたことの意味が社会に出て分かったこともあります。また、学生時代は卒業論文に主体的に取り組んだことで自分なりに筋道を考えて問題を解決する能力が養われ、社会に出てから困難に遭遇した時、その経験を活かして乗り越えることができています。



※現在の部署は中日本農業研究センター。上記内容は2023年1月取材時のものとなります。